

発行責任者
校長 石原 優子

今月の行事予定表など、学校の最新情報を五島高校ホームページに掲載しております。ぜひご覧ください。

URL
<http://www2.news.ed.jp/section/goto-h/>



教頭先生より

地域とともに歩む学校として

先日、2年生の総合的な探究の時間(バラモンプラン)の本発表会がありました。長崎県教育委員会や五島市教育委員会、長崎県五島振興局、福江商工会議所、五島市役所の方々を来賓としてお招きし、発表班の評価をしていただきました。

本校では、地域探究型課題解決活動として位置付けており、ふるさと教育の一環として実施しています。発表では、単にふるさと五島の課題解決に向けた生徒の思いや考えを伝えるだけではなく、発表班の郷土愛をもしっかりと感じ取れる内容でした。来賓の方々からは、「大人にない発想が面白い」などの感想をいただき、私自身も「高校生の思考力」は半端ないと素直に思いました。

大学や他の高校、地元企業や行政関係など多くの機関と連携し、アクションデーや中間発表会等において様々な視点から教示していただき、生徒は高校生なりに試行錯誤を繰り返しながらまとめ、この発表日を迎えるに至りました。保護者等の方々をはじめ、周りで支えていただく方がいなければ今の探究学習も成立しない限りであり、特に地域の方々との交流・意見交換がどれだけ重要なものか、身に染みて理解しているつもりです。学校としてはただただありがたい限りです。全ての関係者の方々に御礼を申し上げますとともに、引続き高校生への御指導をよろしくお願い申し上げます。県立学校ではありますが、今後も「地域とともに歩む学校」として、五島の宝である五島の子どもを大切に育み、五島の発展に少しでも寄与していきたいと思っています。

部活動結果報告

- 第76回長崎県高等学校
総合体育大会 駅伝競走大会(諫早市)
男子 7位
女子 8位(区間賞 松本 唯香(1区))
- 令和6年度長崎県高等学校新人体育大会
陸上競技
男子 第3位 戸川 良汰(110mH)
女子 第2位 葛岡 凜奈(円盤投)
第3位 高橋 涼子(やり投)
第2位 小柳 海華(ハンマー投)
※陸上部4名は九州大会へ出場
- 令和6年度長崎県高等学校新人体育大会
柔道競技
男子個人 第3位 平山 嘉兵衛(-60kg級)
女子団体 第2位
女子個人 第3位 城山 舞佳(-63kg級)
第2位 山本 心愛(-70kg級)
第1位 山内 鈴葉(-78kg級)
第2位 前田 愁花(78kg超級)
※柔道女子団体と女子個人(1,2位の)
3名は九州大会へ出場
- 令和6年度長崎県高等学校総合文化祭
美術部門
優良賞 大貝 知弘
- 第46回九州高校放送コンテスト長崎県大会
令和6年度長崎県高等学校総合文化祭
アナウンス部門
優秀賞 熊川 千絵美(九州大会出場)
※令和7年度全国総文祭出場決定
優秀賞 野原 舞衣(九州大会出場)
- 令和6年度長崎県高等学校総合文化祭
百人一首かるた部門
団体 優勝
個人 第3位 出口 和泉
第3位 松野尾 美陽
- 令和6年度長崎地区高等学校
新人体育大会 剣道競技 男子団体 第3位
- 令和6年度長崎地区高等学校
新人体育大会 バレーボール競技
男子 第3位

バラモン発表会

11月8日(金)、本校体育館にて、2年生がこれまでの探究の成果を発表する「バラモン発表会」が行われました。外部から審査員をお招きし、審査が行われました。

優秀賞	ぶっくちゃんず・Caramel Popcorn
特別賞	Muse-ミュージー-
共立女子大学賞	ぶっくちゃんず
ポスター発表優秀賞	ねぶたボーイズ・害獣問題解決班



11月1日は、本校の創立記念日でした。

以下、「創立記念日に寄せて」より一部抜粋
本校の歴史は、明治33年、当時の五島家当主、五島盛光公が「万国が交流を深め、発展していこうとするときに、学問をなさなければ、文明の民とはなりえない」との思いを持って、自ら旧福江城(石田城)を校舎敷地として、県へ寄贈され、旧制五島中学校が設立されたことに始まります。(中略)
今、五島高校に集う全員が、さらなる学校の発展に寄与していきましょう。

お礼

先日、学校薬剤師の菅原正典様より、これまで収集されてこられた鉱物等400点以上を学校に寄贈していただきました。今後、理科の授業等で活用していきたいと思えます。菅原様ありがとうございました。

11月6日(水) 芸術鑑賞会

シュピール室内合奏団

(9名による少人数吹奏楽団)



【生徒感想】

聴いている人を笑顔にさせたいという気持ちが演奏者全員から溢れていて、音楽って人間性や相手の感情を読み取ることができる素晴らしいものなんだと改めて実感した。知っている曲はもちろん知らない曲まで心が惹かれるという体験自体が初めてで、これから機会があったら、もう一度聴きたいと思った。

【生徒感想】

今回の芸術鑑賞会を終えて改めて生演奏の良さ気づくことができた。ピアノの立体的な響きや木管楽器の心地の良い音色と金管楽器の根を張るようなずっしりとした響きが直に伝わってきてとても感動し、興奮を覚えた。やはり音楽には人の心を動かし空間を支配する言葉では表現することのできない大きな力があると思う。



11月5日(火) 人生の達人セミナー

「人との縁を大切に」

五島の椿株式会社

代表取締役 谷川 富隆 氏

【生徒感想】

私は谷川さんの「人との縁を大切に」をテーマにした講話を聞き、これまでの谷川さんの考え方はとても役に立つと思いました。講話を聴く前、「代表取締役社長」と紹介されたときは学力や経歴、また英才教育を受けたのかなど、私とは違うスタートから人生を歩んできた人の話だと思っていました。だから「すでに高校三年生の私が聞いたところで…」という思いでした。しかし、講話を聞くうちに物事に対する考え方の違いや、出会った人が谷川さんの人生に大きな影響を与えていることを知りました。谷川さんの話の中で谷川さんはどんなときも前向きであり、必ず目標はあることに気づきました。また、その目標を常に意識しているところに驚きました。谷川さんは叱られたときも、叱ってくれた相手に「ありがとう」と伝えとおっしゃっていました。私は過去を振り返ったときに、叱ってくれた相手に感謝したいと思うことはあっても、その時に「ありがとう」と思うことはありませんでした。

また、目標を意識し続けることはとても難しいことだと思います。しかし、かたく考えずになりたい自分をわかっておくだけでも良いのかなと思えました。そして、そこに近づくうえで、多くの人との出会いが自分の人生の転機にもなっているのだと知りました。講話を通して私は、「ポジティブに考える」ことの大切さを特に学びました。受験日が近づくにつれて心の余裕がない日が続きますが、そんな中でも考え方を考えるだけで気持ちが変化し、想像もしなかった考えや気づきを見つけていきたいです。

文化の秋。
音楽鑑賞や講演会で深まる思考。



【生徒感想】

同じ五島で生まれ育った谷川さんの、地元に対する想いや大切にしていることを詳しく知ることができて、とてもよかったです。五島の椿株式会社という会社名や、商品である椿を使った化粧品などについては聞いたことがありましたが、実際にどのような会社なのかは、今日のお話を聞くまであまり知りませんでした。単に利益を生み出すのではなく、「地元五島のために」、「五島の活性化のためあらたな産業を作る」という谷川さんの熱い想いが伝わってきました。私は、自分の進路を考えるときに、自分の学びたいものや、なりたい職業などを中心に考えることが多かったのですが、谷川さんのふるさとへ貢献したいという想いや家族の存在を大切にしながら進む道を選択し続けている姿がとても印象に残りました。生まれた時からずっと住んでいる五島なので、内側から見ただけではまだ気づけていない魅力やすばらしさをもっとたくさんあると思います。将来自分が五島に住んでも、島外に住んでも、五島の魅力を伝えることはできます。これからも五島はどんどん変化をしていくと思いますが、自分にできることを探していきたいと思いました。また、谷川さんのように、自分の信念や想いを大切にしながら、これからの進路や人生についてしっかり考えて、行動していきたいです。

准看護師試験100日前集会

11月5日(火) 准看護師試験100日前集会が開催され、3年6組16名に対し学年主任の長坪先生、そして1・2年生の代表生徒から激励の言葉が送られました。

3年生代表の出口呼侑さんからは、「病院実習の中で患者様の異常を早期発見し、適切な看護を判断、実施できるようにするためには何よりも知識が必要だと学んだが、6組の学習時間はまだまだ不足している。クラスとしてそれぞれが危機感を持ち、何のために勉強しているのかを考えることが重要だ。様々な人への期待に応え、クラス全員で合格できるよう、今日から資格試験に向け一致団結し勉強に取り組む必要がある。」という決意表明がありました。3年生にとって、資格試験に向けた気持ちを改め、その場に居合わせた全員に対して決意を表明することで、最後まで頑張り抜くための原動力となる集会となりました。

